

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	高齢者虐待防止関連法について、研修を受け学ぶ機会をもっているが、事業所単位での身近な高齢者虐待につながるケアの検討を行う。	・事業所内で起こりうる「不適切ケア」について事例検討を行い、職員全員に「不適切ケア」に対する考え方を深めていく。	・職員会議等での会議の中に、議題として位置づけ、「不適切ケア」について検討する。参加できなかった者にも検討内容が理解できるよう、申し送りには、口頭及び議事録を用いる。	3ヶ月
2	26	家族の意見要望を訪問時に行っているが、書面として正確な記録が無いため、介護計画に反映できていないのでは。	・家族アセスメントシートを作成し、家族の支援を取り入れた、より現状に即した介護計画を作成する。	・家族アセスメントシートを作成し、より家族とコミュニケーションをとり意見、要望を言いやすい雰囲気作りを提供する。また、作成したアセスメントシートを活用し、家族の支援等を位置付けた介護計画を作成する。	6ヶ月
3	33	現状対象者はおられないが、今後の事を考え、事業所、本人、家族、医療と具体的な連携シミュレーションを検討していく。	・事業所、家族がお互いにターミナルケアについて勉強会を開き、知識を深めていく。	・家族会の議題の中で、「ターミナルケアについて」意見交換を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。